

2017年夏実施 短期海外研修プログラム(SAP) 参加者募集!

カナダで学ぶ英語と文化体験

ベトナムで学ぶ文化と国際ビジネス

カリフォルニアで学ぶ多文化・多民族社会

マレーシアで学ぶ英語と文化

ハワイで学び体験する文化と歴史

ニュージーランドで学ぶ実践英語

オーストラリアで挑戦する
実践英語とプロジェクト



SAPって何?

Study **A**broad **P**rogram、略して**SAP**。
東北大生が長期休業(春・夏)期間中に行く、
短期海外研修プログラムのこと。

様々なテーマに沿った体験学習や特色ある
英語講座、現地学生たちとの交流、ホーム
ステイなどを通じて国際的な視野を育むこと
を目指します。

SAPのここがすごい!

- ①**手厚い経済的支援**の可能性あり!
⇒ **プログラム費**(授業料等) = **20万円程度**
(参加者1人あたりの平均)
⇒ **給付型奨学金** = **7~8万円(月額)**
(金額はプログラム毎に異なる)
- ② **2単位付与**されます!
(カレントピックス科目「海外研修」)

2017年夏SAP募集説明会開催!

SAPの各プログラムの内容や、応募・選考方法について説明します。参加しなくてもSAPへの応募は可能ですが、プログラムについてきちんと情報収集したい方は是非参加してください!

5月11日(木) 18:30~20:30

**川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟
2階マルチメディアホール(M206)**

応募書類受付期間

4月28日(金)

~

5月28日(日)

※ ISTU受講申請締切は5月26日(金) 正午
※ 募集要項、応募方法は下記HPを確認してください

実施: 東北大学グローバルラーニングセンター
問い合わせ先: 留学生課 海外留学係
E-mail: sap@grp.tohoku.ac.jp
Tel: 022-795-4818 (9:00~17:00、平日のみ)

URL(募集要項・応募方法はこちら):

[www.insc.tohoku.ac.jp/
japanese/studyabroad/sap/](http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/studyabroad/sap/)

2017年夏実施海外研修(スタディアブロードプログラム/SAP)一覧

別紙1

テーマ	プログラム名 派遣先	派遣人数	プログラム開始日～ 終了日 (実施期間)	参加対象 【難易度】 ☆英語運用力 ★異文化適応力	滞在形態	参加費用(自己負担金額) ◆大学からの経済的援助 ◆奨学金	現地研修タイプ 現地研修内容(予定)
海外初心者向け	カリフォルニアで学ぶ多文化・多民族社会 米国カリフォルニア大学リバーサイド校(UCR)	24	8月28日～ 9月22日 (4週間)	学部1、2年生優先 ☆ ★	ホームステイ(一家庭に東北大生2人滞在の予定) 3食付	27～32万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、ESTA申請料等) ◆プログラム費の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	東北大学生のために特別に開発されたプログラム ・多文化社会が浸透している地域、カリフォルニア・ロサンゼルス近郊のリバーサイドでの研修 ・アメリカにおける「多文化主義」について幅広く、様々な視点から学ぶ ・午前中は主に語学研修、午後は文化を学べる場所に出向くサイトビジット(全米日系人博物館やホロコーストと人種差別の歴史を展示した博物館などを訪問予定)やアクティビティを行う ・現地学生との交流が大変豊富
	ハワイで学び体験する文化と歴史 米国ハワイ大学マノア校(UHM)	24	9月4日～ 9月22日 (3週間)	学部1、2年生優先 ☆ ★	ホームステイ(一家庭に東北大生2人滞在の予定) 2食付	32～37万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、ESTA申請料等) *昼食代、現地交通費は別途かかる ◆プログラム費の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	東北大学生のために特別に開発されたプログラム ・温暖な気候の米国ハワイ大学マノア校での研修 ・実用的な英語を学びながら、ハワイ独自の文化、歴史について幅広く学ぶ ・ハワイ大学の学生とのグループ活動、ホストファミリーとの交流をとおして実践英語を身につける ・パールハーバー、ハワイ日本文化センターへのフィールドトリップも予定 ・ハワイの日系人移民の歴史や生活について知る
	オーストラリアで挑戦する実践英語とプロジェクト オーストラリアニューサウスウェールズ大学(UNSW)	20	8月7日～ 9月8日 (5週間)	学部生優先 ☆～☆☆☆ ★	ホームステイ(一家庭に東北大生1人滞在の予定) 2食付(休日は3食付)	36～41万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、ETA申請料等) *昼食代(平日)、現地交通費は別途かかる ◆プログラム費の一部は大学負担 ◆14万円の奨学金支給予定(7万円を2回支給)	日本及び世界各地から集まる学生と共に学ぶプログラム ・オーストラリア有数の都市、シドニーにある総合大学の附属語学学校で英語を学ぶプログラム ・英語圏の大学で学習する準備となる実践的な英語力のトレーニング ・自身のレベルに合ったクラスで学ぶことができる語学研修 ・英語による生活に必要な実践的なコミュニケーションをする機会 ・日本文化を発信するプロジェクト ・現地学生との様々なイベントを通しての交流
	マレーシアで学ぶ英語と文化 マレーシアマラヤ大学	20	8月7日～ 8月25日 (3週間)	学部1、2年生優先 ☆～☆☆☆ ★～★★★★	大学寮(現地学生又は東北大生と2人一部屋で滞在の予定) 平日のみ3食付	20～25万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険等) *週末の食事代、現地交通費は別途かかる ◆プログラム費の一部は大学負担 ◆7万円の奨学金支給予定	日本及びアジア各地から集まる学生と共に学ぶプログラム ・東南アジアで経済発展が目覚ましいマレーシアのトップ校であるマラヤ大学での研修 ・マレー系、中華系、インド系が共存する他民族国家で文化を学ぶ ・午前中は英語学習(レベル別に複数クラス開講予定)、午後は文化体験 ・現地学生Buddiesと一緒に授業を受け、学生寮で共同生活する ・週末は現地家庭へホームステイあり
テーマ学習に取り組み	ベトナムで学ぶ文化と国際ビジネス ベトナム貿易大学(FTU)	20	8月14日～ 9月1日 (3週間)	学部生優先 ☆☆ ★★★	ホテル(個室) 朝食付き	20～25万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、ビザ申請料等) *昼・夕食代、現地交通費は別途かかる ◆プログラム費の一部は大学負担 ◆7万円の奨学金支給予定	日本及び世界各地から集まる学生と共に学ぶプログラム ・ベトナムの社会科学系ではトップクラスの大学である貿易大学での研修 ・プログラムや現地学生との交流は英語で行われるため、実践的な英語力を伸ばすことができる ・アジアの中でも経済発展が目覚ましいベトナムは、日本企業を始めとして世界中から注目されており、プログラムでは、ベトナムの産業構造や社会問題について英語で学ぶ ・文化や芸術に関係する授業も含まれ、ベトナムについての幅広い理解を深めることができる ・企業訪問や文化体験、世界遺産へのフィールドトリップなど、課外で様々な体験をする機会がある ・現地学生との交流の機会がある
実践的な英語力の向上を目指す	カナダで学ぶ英語と文化体験 カナダウォータールー大学	20	8月28日～ 9月22日 (4週間)	学部生優先 ☆ ★	ホームステイ(一家庭に東北大生1人滞在の予定) 3食付	27～32万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、ウォータールー大学学生保険、eTA申請料等) *現地交通費は別途かかる ◆プログラム費の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	日本及び世界各地から集まる学生と共に学ぶプログラム ・日常的に必要な英語力を強化するための研修 ・英語イマージョン教育を通じてカナダ文化について学ぶ授業 ・現地学生やホストファミリーとの交流の機会がある ・フィールドトリップなどの課外体験の機会がある ・現地学生との交流の機会がある
	ニュージーランドで学ぶ実践英語 ニュージーランドオークランド大学	20	8月21日～ 9月22日 (5週間)	学部1、2年生優先 ☆～☆☆ ★	ホームステイ(一家庭に東北大生1人滞在の予定) 2食付(休日は3食付)	35～40万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、オークランド大学学生保険等) *昼食代(平日)、現地交通費は別途かかる ◆プログラム費の一部は大学負担 ◆14万円の奨学金支給予定(7万円を2回支給)	日本及び世界各地から集まる学生と共に学ぶプログラム ・自然豊かなオークランドで、世界各地から集まる留学生と共に、実践的な英語を学ぶ ・現地日本語・日本文化学習者との交流の機会もある ・ホームステイすることで現地の生活や文化を体験し、英語力を高める ・最終週の東北大生向け異文化理解コースでは、ニュージーランドの多様な文化を博物館、高校・大学などフィールド訪問も交えて学ぶ

*開催期間は、現地研修開始・終了日を記載。
 *渡航日は研修開始日の2日前～前日、帰国日は研修終了日～翌々日となる予定(ウォーターループログラムのみ終了日の3日後(9月25日)帰国予定)。
 *上記内容は、変更の可能性あり。
 *時期により航空運賃に変動の可能性あり。為替レートの変動により、現地滞在費が上記記載金額を上回る可能性あり。
 *プログラム費とは、学生負担(自己負担)金額とは別に、東北大学から留学先大学に直接支払う授業料や手数料を指す。
 *募集人員に満たない場合のみ外国人留学生、大学院学生の参加可能性あり。但し、プログラム費は自己負担。奨学金は、外国人留学生(在留資格が「永住」の場合を除く)は受給不可。
 *非正規学生は申し込み不可。
 *難易度は、星の数が多いほど高い英語運用能力(☆～☆☆)・異文化適応力(★～★★★★)が求められる。